

まんまるはーと月形町



旬の新鮮情報



2012年9月号

## 第4回 ビールまつり開催!!



### 9月のこよみ

(小) 長月 (ながつき)

夜が長く月が美しいので「長月」といわれています。

- 1日 【防災の日・二百十日】
- 7日 【白露】朝夕涼しくなり草木の葉に宿る露が白く光ることをいう
- 17日 【敬老の日】
- 20日 【彼岸の入り】
- 22日 【秋分の日】
- 23日 【彼岸の中日】昼と夜の長さが等しい
- 26日 【彼岸明け】

### 今月の行事予定

2日 月形消防演習 (消防支署前)

4日 樺戸監獄物故者追悼式  
(篠津山靈園)

28日 第8回理事会

URL:<http://www.hamanasu.to/ja-moon/>

第4回

# J.A月形町&(株)エーコープつきがた ビール祭り開催!!



8月3日(金)に開催された  
第4回ビール祭りは天候にも  
恵まれ多くの来場者により終始  
会場が賑わいました。

今年のビール祭りは、ジャグリング クロさんによるジャグリング等のパフォーマンスを披露してくださり子供からビールを手にした大人まで会場全員を魅了するパフォーマンスを見せてくださいました。

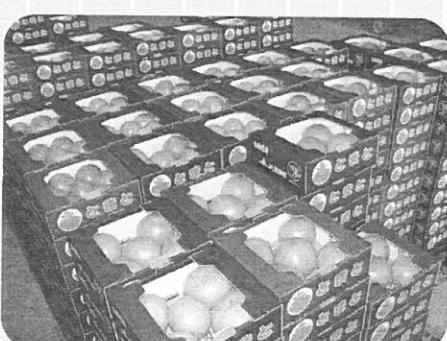
祭りの最後には、恒例となつた  
大抽選会を行い、盛会に終了  
いたしました。



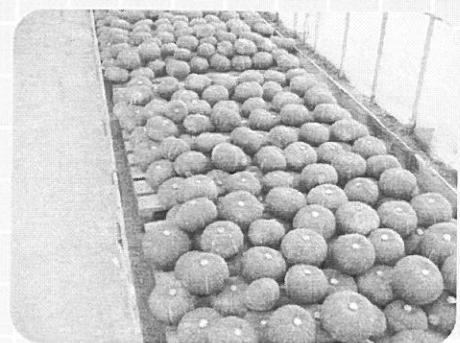
## Photo News 農産物編



8月24日より南瓜受入開始



9月彼岸用カーネーション



出荷最盛期トマト・ミニトマト



将来の

青年部員

# パートナー探しパーティ開催

農協青年部（東出敏幸部長）は、8月25日に農業従事者花嫁対策「婚活」を札幌市内で開催した。

青年部では数年前より独身部員のために女性との出会いの場を設定出来ないか検討を重ね、昨年秋より開催に向け準備を進めてきました。

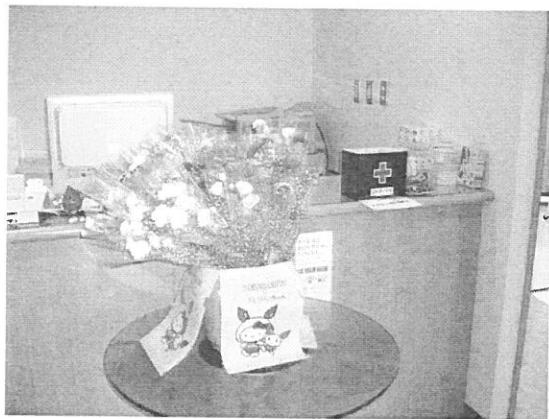
今回の交流パーティには月形町で農業に従事する独身男性16名が参加し、月形町特産の切り花・野菜を使用した共同作業や男女ペアになってのゲームを行い楽しい時間を過ごしました。

※参加した方々の意見を尊重し、参加者が撮影されている写真に関しては一切記載してありませんことを御了承ください。



## 献血協力者へ 道産カーネーション プレゼント

北海道内のカーネーション生産者でつくる北海道花き生産連合会カーネーション部会は8月25、26日の両日、献血に協力した人にカーネーションをプレゼントする取り組みを札幌市旭川市など計9箇所で行った。道内産カーネーションの需要拡大を目指すとともに、花の魅力で献血への協力者を増やそうというのが狙いであり、2日間の取り組みで計800本を配布した。その中には月形町産のものも加わっており、我妻耕部会長は「今年は豪雪による雪解けの遅れが響き、出荷が1週間ほど遅れてしましましたが、色のりなど品質は良いので、より多くの方々にこの魅力を伝えたい」とコメント。





## リデュース・リユース・リサイクル (3R) の推進

### 10月はリデュース・リユース・リサイクル(3R)推進月間です!~

循環型社会を構築するためには、法制度の整備だけではなく、行政、事業者、消費者の幅広い参加による運動を展開し、国民一人一人の理解と協力を得ることが不可欠です。そこで、関係省庁では、毎年10月を「リデュース・リユース・リサイクル(3R)推進月間」と定めて、幅広く国民への啓発活動を展開しています。

この啓発活動の一環として、国税庁では、酒類の「リターナブルびん」は繰り返し使える大切な資源であることを周知するとともに、酒類容器の3Rへの協力を酒類業者と消費者に広く呼びかけています。

#### Q 「3R」とは?

A 「サンアール」や「スリーアール」と呼ばれており、Reduce(リデュース:発生抑制)、Reuse(リユース:再使用)、Recycle(リサイクル:再生利用)の頭文字をとったものです。循環型社会形成推進基本法において、有用な廃棄物は循環資源と位置付けられており、その利用と処分に当たっては、リデュース・リユース・リサイクルの順に取り組むことが重要とされています。

#### Q 「リターナブルびん」とは?

A 回収後、洗浄されて繰り返し再使用されるびんです。代表的なものにはビールびんや一升びんがあり、ビールびんはほぼ100%、一升びんは約90%が回収されて再使用されています。

毎日の生活の中で、次のような点に気を配ることで容器包装の排出削減等につながります。皆さんのご協力をお願いします。

#### ◆酒類製造業者の3R

- ◇ 容器の軽量化
- ◇ リターナブルびんの導入・利用と積極的な回収



#### ◆酒類流通業者の3R

- ◇ レジ袋の使用削減、簡易包装の推進
- ◇ リターナブルびんの周知や消費者からの回収
- ◇ リターナブルびんなど、環境にやさしい容器を利用した商品の取扱い

#### ◆消費者の3R

- ◇ 買物袋の持参や簡易包装の励行
- ◇ リターナブルびんなど、環境にやさしい容器を利用した商品の優先選択
- ◇ ルールに沿った分別排出の励行や集団回収への協力

## 岩見沢税務署からのお願い

税務署での税金に関する相談で、関係書類や事実関係など、内容を確認させていただく必要がある「個別相談」については、事前に電話にて相談日時を予約していただく「事前予約」をお願いしています。

このうち、資産課税（相続税・贈与税・譲渡所得）に関する「個別相談」については、相談日を設けて「事前予約」を受け付けてありますので、御協力ををお願いいたします。

平成24年10月から12月の相談日は、次のとおりです。

- ・平成24年10月12日(金)  ・平成24年10月26日(金)
- ・平成24年11月  9日(金)  ・平成24年11月22日(木)
- ・平成24年12月  7日(金)  ・平成24年12月21日(金)

…また、一般的なご相談は、電話相談センターをご利用ください。…

- 個別相談の予約 岩見沢税務署 (0126-22-0810 音声案内「2」)
- 一般相談 電話相談センター (0126-22-0810 音声案内「1」)

## 11月は、労働保険適用促進強化期間です。

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。

厚生労働省では、「未手続事業の一掃」を年間を通じた主要課題と位置付けたうえで、11月を「労働保険適用促進強化期間」とし、集中的に広報活動を展開し、労働保険制度のより一層の理解、周知を図ることとしてあります。

労働者が安心して働く職場となるよう、まだ労働保険に加入していない事業主の方は、速やかに最寄りの労働基準監督署または公共職業安定所（ハローワーク）でご相談をしてください。

### 問い合わせ先

厚生労働省北海道労働局

総務部労働保険徴収課

(TEL011-709-2311)

または最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所

## 理事会だより

### 第7回理事会議案

(8月24日開催)

報告第3号 平成24年度  
仮決算状況(7月末)について  
報告第7号 平成23事業年度 各種連合会の受取配当金について

付議第1号 出資金増口  
計画(案)について

報告第4号 対策組合員の7月末計画・実績推移について

報告第8号 平成24年産小麦「こめ工房」荷受操業状況について

報告第1号 平成24年7月末現在組合員の動向について

報告第5号 内部審査結果(前期分)について

報告第6号 余裕金運用にかかるリスク管理手続の改正について

報告第2号 平成24年7月末現在財務状況について



## ■ ホクレン・スタンド情報 ■

- ハイオク **160** 円/ℓ(税込み)
  - レギュラー **149** 円/ℓ(税込み)
  - 軽油 **134** 円/ℓ(税込み)
  - 灯油 **84** 円/ℓ(税込み)
- (8月28日現在)

ハイオク・ガソリン・軽油の店頭払いは現金・クミカンの場合2円引きです。第2・4日曜日は定休日です。



## 農協文庫今月号 新刊のお知らせ

今月の農協文庫の新刊をお知らせします。



買取り・貸出しを行っていますので、詳しくは、営農推進課までご連絡下さい。

### 伝承農法に学ぶ野菜づくり こんなに使えるコンパニオンプランツ

木嶋 利男 著

いつしょに植えることで病害虫が減るなどの効果が得られるコンパニオンプランツ。なぜこの組み合わせがよいのかを科学的に解説し、栽培時のポイントを紹介。野菜作りがもっと楽しく、おいしくできる情報が満載。

### たまねぎ氷が血糖値を下げる! おいしい糖尿病レシピ

村上 祥子 著

たまねぎをレンジで加熱しミキサーにかけて製氷皿に入れ、冷凍すれば「たまねぎ氷」のできあがり。糖尿病に効果のある「たまねぎ氷」を使ったレシピ集。主菜、副菜、汁物などカロリー計算なしで献立ができる。

### こんなに使える ヨーグルトのレシピ

ほりえさちこ 著

「水切りヨーグルト」「ホエー」に「漬け床」までヨーグルトをとことん使いこなしたレシピ集。肉や魚はやわらかく、独特のうまみが加わり、お菓子はしつとり、ふんわり。おかずからデザートまで幅広く楽しめる。

### 有機・無農薬 マンガでわかるコンテナ菜園の裏ワザ

西村 和雄 著

ベランダや狭い庭でも、簡単に安全安心な野菜を作れる! 米のとぎ汁で栄養補給、ミニトマトの苗を茎部分まで植えて根を出させるなど、目からウロコの裏ワザが満載。手軽なコンテナ有機栽培でおいしい野菜を食卓に。

### 東日本大震災 復興に果たすJAの役割

結城登美雄・小山 良太  
筑農林中金総合研究所著

東日本大震災直後から、被災地のJAが地域を守るためにどのような役割を果たし、全国のJAグループはどう動いたのか。復興に向けたJAグループの取り組みを紹介し、地域農業と暮らしに果たすJAの使命を考える。

### 口を閉じれば病気にならない 健康は呼吸で決まる

今井 一彰・岡崎好秀 著

病気の原因は「口呼吸」にあった! 口呼吸で口内が乾いた状態が続くと、歯周病菌などの悪玉菌が増え、体全体に悪影響を与えることに。口呼吸の仕組みを解説し、暮らしの中で鼻呼吸に改善するための方法を紹介。